安全上の注意事項
ELFEED
テンター・インフィード システム（KRA、KRS）

1. 取扱説明書

取扱説明書は作業者がいつでも読めるような安全な場所に保管してください。

また、設置や操作、メンテナンスなどの前には必ず熟読してください。

取扱説明書の基本構成は、システムの詳細（A）、コンポーネントごとの説明（B ～ W）、予備品リスト（X）、各種図面（Z）となります。

システムの詳細（A）に沿って 操作を行い、必要に応じて各コンポーネントの説明（B ～ W）をご参照ください。

システムの構成はブロック図でご確認ください。デジタル部品の設定を E+L が行う場合には、ブロック図にアドレス設定も記載されています。

2. 正規用途

テンター・インフィード・システムは、テンターフレームのインフィード・レールの位置づけのためだけにお使いください。テンター・インフィード・システムは、ウェブの現在の位置にインフィード・レールを位置づけ、ウェブの端がピンやテンタークリップに正確に入るようにします。

テンター・インフィード・システムは、必ず E＋L の指定要領に従ってお客様の機械に組み込んでください。

テンター・インフィード・システムを決して改造しないでください。

テンター・インフィード・システムは、最新の技術に基づいて製造されたものです。

それでも、ご使用の際に

- 作業者の健康に危険が及んだり、
- 物的損害が生じることがあります。

テンター・インフィード・システムは、

- 技術上異常のない状態、及び
- 安全と危険の意識を持って、安全に関する当地域の法規類と当業界の規定、及び事故防止関連の規定を守った上でご使用ください。

3. 保護装置

機械的最終位置制限設定

インフィード・レールは決してギアラックまたはレールの上以外に移動することがあってはなりません。インフィード・レールが最終位置前で停止するよう、必ず機械的な制限をお客様側で設けてください。

機械的な制限が設けられていないと、インフィード・レールがレールから落下し、怪我などの原因となることがあります。

お客様側の保護装置

インフィード・レールの移動によって起り得る危険、たとえばアクチュエータ、ギアラックまたは外部のリミットスイッチなどに触れる可能性などは、お客様側の保護装置で、発生しないよう対策を施してください。

4. 作業者の制限

次の表に示すとおり、作業区分ごとに適切な訓練を受けた専門の担当者のみが作業を実施してください。

作業区分	作業者	適性等
輸送・組み立て、試運転、トラブルシューティング・修理、メンテナンス、解体	専門職	専門の技術者、整備士
設置、解体	専門職	電気系統は電気技術者
操作	専門職、非専門職、研修員	オペレータ教育を実施

5. 記号の説明

⚠ 危険！

この表示は、適切な安全対策が講じられない場合、作業者が死亡または重傷を負う危険性が高いことを示します。

⚠ 警告！

この表示は、適切な安全対策が講じられない場合、作業者が死亡または重傷を負う可能性があることを示します。

⚠ 注意！

この表示は、適切な安全対策が講じられない場合、作業者が軽傷を負う可能性があることを示します。

注記

この表示は、適切な安全対策が講じられない場合、システムの不具合や物的損害が発生する可能性があることを示します。

▶ 必ず記載内容に従ってください。

Erhardt+Leimer GmbH
Albert-Leimer-Platz 1
86391 Stadtbergen, Germany
Phone +49(0)821/2435-0
www.erhardt-leimer.com
info@erhardt-leimer.com

6. 安全上の注意事項

⚠ 警告！

落下物に注意！

落ちてきた部品などでけがをする可能性があります。

▶ 吊り下げた状態にあるものの下で作業をしないでください。

⚠ 警告！

感電に注意！

帯電部は感電の危険性があります。

▶ 帯電部に触れないでください。

⚠ 警告！

挫傷の危険！

可動部分は、挫傷の原因となるおそれがあります。

インフィード・レールの移動によって起り得る危険、たとえば機械的な制限がない場合、またはアクチュエータ、ギアラックまたは外部のリミットスイッチなどに触れる可能性などは、お客様側の保護装置で、発生しないよう対策を施してください。

▶ テンター・インフィード・システムは、きちんとした保護装置を設けてからしか、操作しないでください。

⚠ 警告！

引き込まれる危険！

回転部分は、引き込まれる原因となるおそれがあります。

使用開始またはインフィード・レールおよびエッジセンサでの作業中は、エッジ・スプレッダーのエンジンのスイッチを必ず切ってください。

▶ 回転部分やその周辺には決して手を触れないでください。

⚠ 警告！

切れます！

走行中のウェブのエッジで手指などを切る可能性があります。

▶ 走行中のウェブのエッジ部分に触れないでください。